

| | |
|---|---|
| 大項目 | お金 |
| 小項目 | お金の種類 |
| タイトル (教材名) | お金をわけよう |
| 目的 身につけてほしい力 | お金の種類を理解して、わけることができる |
| 教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像 | <p>買い物をする時には、どの硬貨や紙幣を出せばいいのか考える必要がある。そのためにも、まずお金にはいろいろな種類があることを知り、その特徴を捉えられるようにする。初めはたくさんの中から一種類を取り出すような形で行い、だんだんとわけける種類を増やしていくとよい。</p> <p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・カゴ（仕切りがされているもの） ・お金の写真 ・お金（イラスト/写真/実物） |
| 教材の使用方法 | <p>容器の中にあるさまざまな種類のお金を、同じ種類ずつにわけける。</p> <p>①慣れるまでは、「1円玉はここに入れてね」等、一つ一つ説明をする。 ②児童生徒がわけ終わったら、合っているか一緒に確認する。</p> <p>※お金の種類は児童生徒の実態に合わせて準備する。 ※本物のお金を使った方がよければ、本物を用意する。 ※徐々に支援を減らしていく。(写真→数字、カゴ→紙の上など)</p> |
| その他 | <p><参考 URL></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「杉の子特別支援学校 教材紹介」 http://www.mie-c.ed.jp/ssugin/sien/sien_kyouzai/kotobakazu.html ・「ユニバーサルデザインの支援ツールや学習教材」 https://tokubetusien.webnode.jp/ |